

当院における肺炎臨床研究へのご協力をお願い

松山赤十字病院では、呼吸器疾患の原因究明や、より良い治療を目指すために様々な研究を行っています。その1つに、実際に当院を受診された患者さんの診療録（カルテ）の医学情報を元に研究する方法があります。これまでの医学はこのような研究の積み重ねで成り立っており、今後の医学の発展のために、是非御協力をよろしくお願いいたします。

この研究は、当院倫理委員会の審査、インフォームドコンセント、同意撤回について「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従った方法で実施されます。

1. 対象

2013年9月～2016年8月に当科で、当院呼吸器内科に肺炎で入院された方の診療録を使います。

2. 方法

診療録の情報を、患者さんの個人情報を匿名化（個人情報を削除して誰の情報か分からないようにすること）を行ってから解析します。肺炎を合併した方の患者背景、原因となる細菌の有無、治療経過などについて評価します。

3. 研究における倫理的配慮について

本研究は、過去の診療録の調査のみです。① 患者さんから採取した試料を用いること ② 新たな検査や治療 ③ 費用負担および謝礼 はありません。

研究結果を学会や学術論文で発表させていただく事はありますが、その際も個人の特が可能な情報はすべて削除されます。

研究に御協力いただけない場合でも診療上の不利益を受ける事はありません。

もし、本研究にご承認いただけない方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

連絡先：松山赤十字病院 呼吸器内科 牧野 英記
089-924-1111（代表）

8. 個人情報の取扱い

転結可能な匿名化資料を用いる。

9. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益、これらの総合的評価並びに当該負担及びリスクを最小化する対策

本研究へ参加することにより被験者に直接の利益・リスク・費用負担は生じない。研究成果により将来の医療の進歩に貢献できる可能性がある。有害事象の取扱いや、被験者の健康被害への対応と補償は発生しないため省略する。

10. 試料・情報（研究に用いられる情報に係る資料を含む。）の保管及び廃棄の方法

当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日まで、当院イントラネット内のファイルサーバーに保管する。

11. 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究は、松山赤十字病院 呼吸器センターの研究費により実施される。開示すべき利益相反はない。

12. 研究に関する情報公開の方法

当院ホームページ上で情報公開し、同意撤回（オプトアウト）できるよう配慮する。

13. 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

研究責任者で対応することとする

14. 研究対象者等に経済的負担又は謝礼がある場合には、その旨及びその内容

研究対象者等に経済的負担又は謝礼はない。